

ご担当の先生へ

県立広島病院

平素より県立広島病院の診療にご協力いただきありがとうございます。
当院にご紹介いただくにあたって、以下の点についてご確認をお願いします。

【患者負担額について（平成31年1月現在）】

- ①検査は自費診療となります。
- ②検査後の治療費について、未承認の薬剤や適応外の薬剤を用いる場合には薬剤費を含めた治療費は自由診療の対象となり全額自己負担となります。

【がん遺伝子パネル用検体について】

- ①検体送付時に貴院での病理診断結果及び検体情報チェックリストも送付してください。
- ②送付いただく検体の量等については、当院医師が個別に調整いたしますが、次の点にはご注意ください。
 - ・切り出しは腫瘍細胞がなるべく多く含まれている部位を選択（腫瘍細胞含有率 20%以上、可能ならば50%以上）して下さい。
 - ・腫瘍細胞が50%以下でも検査できることがありますが、腫瘍細胞の割合が少ないと精度が低くなります。当院において検査に適さないと判断された場合、検査ができない可能性があります。
 - ・中性緩衝ホルマリン以外のホルマリン（緩衝作用のないホルマリン、酸性ホルマリン）で固定されたもの、ホルマリン固定時間の長いもの（24時間を超えるもの）や、作成から5年以上経過した古い検体は、検査がうまくいかない可能性がありますので御了承ください。

【検査結果について】

検体受付から検査結果通知の準備が整うまで1.5～2か月かかります。特に標準治療に抵抗性となった場合は、予後が厳しいケースも多いため、この点についても十分ご注意ください。

【検体送付先について】

県立広島病院 臨床研究検査科・病理診断科 宛
住所：〒734-8530
広島県広島市南区宇品神田一丁目5-54